

\*創立50周年記念ロゴマーク

# 東明

□令和5年3月2日発行  
□男鹿市立男鹿東中学校  
男鹿市船越字根木169番地

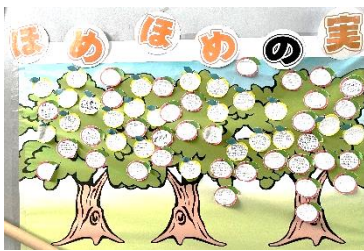
## “思いやり”で心あたたか東中に

### 今年度の生徒会活動の集大成「あたたかい雰囲気づくり作戦」実施中

後期生徒会執行部では、「一人一人が活躍し、互いに思いやりをもって行動できる東中生」を目標に掲げ、あたたかい雰囲気の学校づくりに取り組んできました。その一環として、玄関前に各クラスの輝いていた人を紹介したり、友達や先生方、家族への感謝のメッセージを掲示したりするなど、様々な取組を実現させました。この執行部の取組は、学年、学級、委員会に広がり、それぞれの具体的な取組を2月3日(金)に開催した「思いやり集会」で紹介し合いました。

#### ◇各学年委員会

- (1年) 思いやり標語を募集し、「思いやりで賞」として表彰
- (2年) 今日頑張っていた級友を、日直が帰りの学活で紹介
- (3年) 友達のよいところを紹介する掲示“ホメホメの実”



#### ◇各学級の「思いやり宣言」

- (1A) 嬉～笑顔とあいさつあふれるA組～
- (1B) みんなが笑顔であたたかい雰囲気の学級をつくります!  
1年B組は協力と優しさを忘れることなく、教え合ったり、助け合ったりします!
- (1C) 心のスイッチ  
～相手のことを考えて気持ちを入れ替えよう～
- (1DE) 笑顔と協力を忘れずに  
挑戦し続ける学級をつくります!
- (2A) 楽しさと笑顔を忘れず、  
お互いの意見を尊重する学級をつくる!
- (2B) 笑顔と気遣いを忘れずにコミュニケーションを取り合える学級にします。
- (2C) どんなときでも一致団結し、明るく、  
感謝の気持ちを忘れない学級をつくります!
- (3A) 1 時間を有効に 2 声かけを大切に  
3 笑顔あふれる学級に
- (3B) 個性を出せる愛と勇気のある  
あたたかい心をもったクラスにします!
- (3CD) 相手を尊重し、高め合い、笑顔が溢れる学級になる  
～一生思い出に残るような学級～

#### ◇委員会の主な取組

##### 〔生活委員会〕

学級のよいところをポスターにして掲示しています。笑顔、元気、明るい、仲良し、が共通点です。年度末に向けて各学級のよさに一層磨きをかけていきましょう。



##### 〔図書委員会〕

玄関前に「心が温くなる本」のコーナーを設置しました。図書委員と先生方のお勧めの本を紹介しています。登校時や帰宅時に本を手にとって読んでいる様子も見られます。



##### 〔保健委員会〕

「笑顔あふれる学校=みんなが元気」と捉え、健康を呼び掛けるポスターを作成し、保健室前に掲示しています。健康は笑顔のもとです。



今週、玄関前に登場したのがもうすぐ卒業を迎える3年生への「ありがとうメッセージ」のボードです。1、2年生から、同じ縦割り班の3年生に感謝のメッセージを送っています。



東日本大震災以降、毎日のように流れていたコマーシャルがありました。

「心は誰にも見えないけれど、心遣いは見える。

思いは見えないけれど思いやりは見える。

その気持ちをカタチに。」

この言葉は、詩人宮澤章二さんの「行為の意味」という詩がもとになっています。震災当時、多くの人たちがこの言葉に背中を押されるように、被災地への支援行動を起こしました。

来年度、東中は潟西中学校と統合します。これまで1、2年生は3回の交流授業を重ね、潟西中の生徒と親交を深めてきました。出会って間もない相手と心を分かち合うには「思い」だけでは届きません。「思い」を「思いやり」という形にし、各学年や各学級の取組を一層充実させ、思いやりあふれる東中を築いていきましょう。また、受検や卒業、修了に向けて、学級で互いに支え合いながら、今の学級で過ごす残りの生活をよりよいものにしていく気持ちをみなで高めていきたいものです。(文責: 森 山)